

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年8月11日(2011.8.11)

【公表番号】特表2010-531878(P2010-531878A)

【公表日】平成22年9月30日(2010.9.30)

【年通号数】公開・登録公報2010-039

【出願番号】特願2010-514839(P2010-514839)

【国際特許分類】

A 6 1 K	35/12	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 K	47/36	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
C 1 2 N	5/09	(2010.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	35/12	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 K	39/395	U
A 6 1 P	37/02	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 K	47/36	
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 P	31/00	
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 K	48/00	
C 1 2 N	5/00	2 0 2 U
C 1 2 N	15/00	Z N A A

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月23日(2011.6.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(i) ヒトIL 15又はその誘導体、及び(ii)ヒトIL 15受容体(「IL 15Ra」)又はその誘導体を組換えて同時発現するよう操作された、照射された癌細胞を含む、ヒト対象の癌を治療するための医薬組成物。

【請求項2】

前記照射された癌細胞が、前記対象から得られた癌細胞を使用して生成される、請求項1記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記照射された癌細胞が、ヒトIL 15及びヒトIL 15Ra又はそれらの誘導体を組換えて発現する、請求項1又は2記載の医薬組成物。

【請求項 4】

前記照射された癌細胞が、ヒトIL 15誘導体及びヒトIL 15Raを組換えて発現する、請求項1又は2記載の医薬組成物。

【請求項 5】

前記照射された癌細胞が、ヒトIL 15誘導体及びヒトIL 15Ra誘導体を組換えて発現する、請求項1又は2記載の医薬組成物。

【請求項 6】

前記ヒトIL 15Ra又はヒトIL 15Ra誘導体が可溶性である、請求項1～5のいずれか一項記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記照射された癌細胞が、1つ以上の他の治療用ポリペプチドをさらに組換えて発現する、請求項1～6のいずれか一項記載の医薬組成物。

【請求項 8】

IL 15 / IL 15Ra複合体に特異的に結合し、かつ細胞培養物又はインビトロにおいて決定されるように受容体複合体に対するIL 15 / IL 15Ra複合体の結合を低下させる抗体を含む、ヒト対象の自己免疫障害又は炎症性障害を治療するための医薬組成物。

【請求項 9】

前記抗体が、モノクローナルヒト化抗体である、請求項8記載の医薬組成物。

【請求項 10】

ポリ 1 4 N アセチルグルコサミンポリマーとともに製剤されたIL 15 / IL 15Ra複合体を含む、ヒト対象のIL 15仲介性免疫機能を増強するための医薬組成物であって、該IL 15 / IL 15Ra複合体が、ヒトIL 15Ra又はその誘導体に共有結合し又は非共有結合したヒトIL 15又はその誘導体を含む、前記医薬組成物。

【請求項 11】

前記IL 15 / IL 15Ra複合体が、ヒトIL 15及びヒトIL 15Ra又はそれらの誘導体を含む、請求項10記載の医薬組成物。

【請求項 12】

前記IL 15 / IL 15Ra複合体が、ヒトIL 15誘導体及びヒトIL 15Raを含む、請求項10記載の医薬組成物。

【請求項 13】

前記IL 15 / IL 15Ra複合体が、ヒトIL 15誘導体及びヒトIL 15Ra誘導体を含む、請求項10記載の医薬組成物。

【請求項 14】

前記ヒトIL 15Ra又はヒトIL 15Ra誘導体が可溶性である、請求項10～13のいずれか一項記載の医薬組成物。

【請求項 15】

1つ以上の他の治療用ポリペプチドをさらに含む、請求項10～14のいずれか一項記載の医薬組成物。

【請求項 16】

ヒトIL 15及びヒトIL 15Raを組換えて発現する照射された癌細胞を製造する方法であって、(i)癌と診断された対象から癌細胞を単離する工程；(ii)組換えヒトIL 15又はその誘導体とヒトIL 15Ra又はその誘導体とをコードする核酸コンストラクトを導入する工程；及び(iii)該癌細胞を照射する工程を含む、前記方法。

【請求項 17】

前記ヒトIL 15Ra又はヒトIL 15Ra誘導体が可溶性である、請求項16記載の方法。

【請求項 18】

請求項16又は請求項17記載の方法によって製造された、ヒトIL 15及びヒトIL 15

Raを組換えて発現する照射された癌細胞。

【請求項 19】

請求項 18 記載の照射された癌細胞を含む医薬組成物。

【請求項 20】

前記照射された癌細胞が、ポリ 1 4 N アセチルグルコサミンポリマーとともに製剤されている、請求項 19 記載の医薬組成物。

【請求項 21】

哺乳動物IL 15又はその誘導体と哺乳動物IL 15Ra又はその誘導体とを組換えて発現する細胞であって、少なくとも0.6pgの哺乳動物IL 15又はその誘導体を発現する、前記細胞。

【請求項 22】

前記細胞が、無血清培地において増殖する、請求項 21 記載の細胞。